

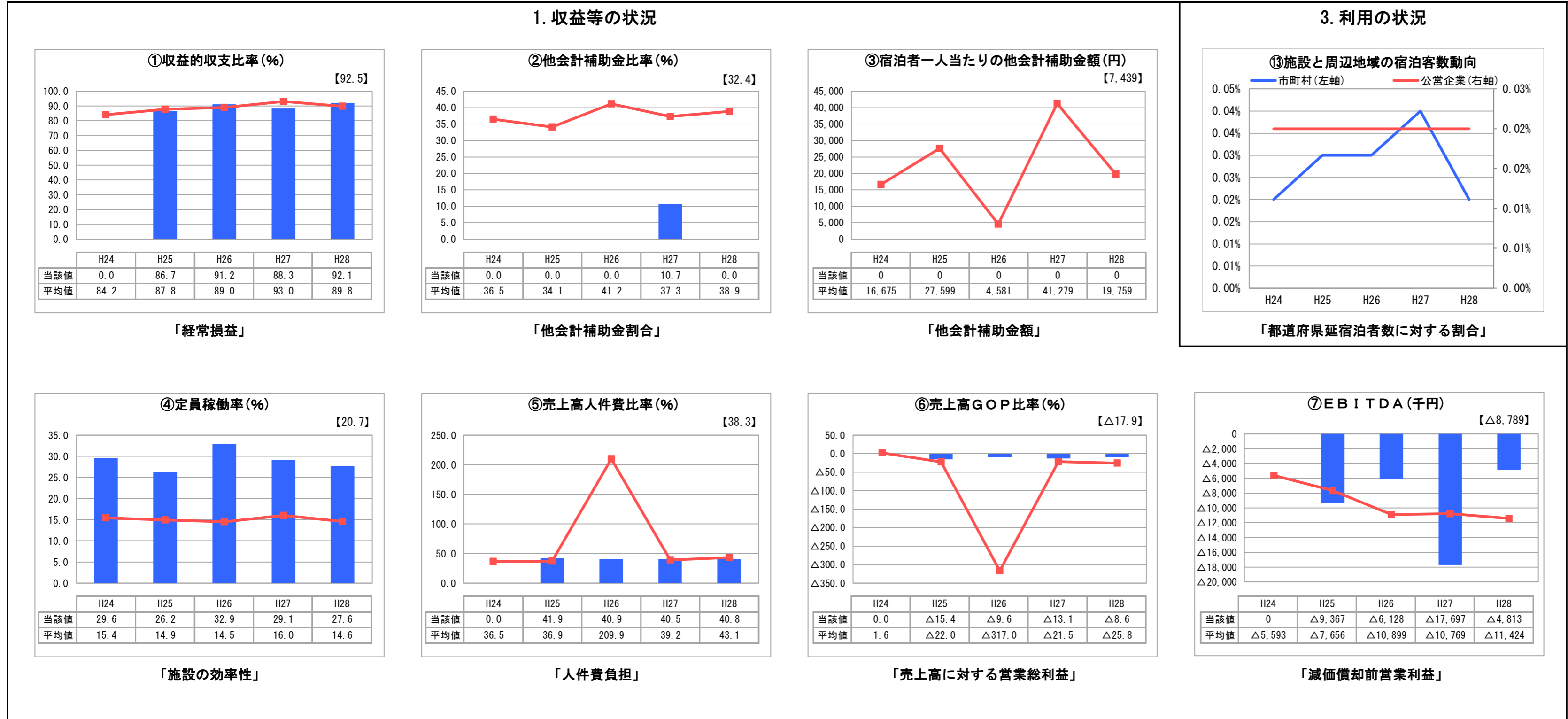
経営比較分析表（平成28年度決算）

大阪府千早赤阪村 香楠荘

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	観光施設事業	休養宿泊施設	A 1 B 1	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	建物延面積(m ²)	宿泊定員数(人)	
該当数値なし	該当数値なし	1,621	53	

客単価(円)	指定管理者制度の導入	インターネットによる予約割合(%)
6,536	利用料金制	34.7
バリアフリー法の基準適合性	トイレ洋式化率(%)	Wi-Fi設置
無	40.0	有

グラフ凡例
■ 当該施設値(当該値)
— 類似施設平均値(平均値)
【】 平成28年度全国平均



2. 資産等の状況

⑧有形固定資産減価償却率(%)

該当数値なし

「施設全体の減価償却の状況」

⑨施設の資産価値(千円)

388,561

⑩設備投資見込額(千円)

20,000

⑪累積欠損比率(%)

該当数値なし

「累積欠損」

⑫企業債残高対料金収入比率(%)

年次	H24	H25	H26	H27	H28
当該値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
平均値	40.3	36.6	36.0	30.0	49.0

【38.7】

「債務残高」

分析欄

1. 収益等の状況について
 収益的収支比率は100%未満であるが、類似施設の状態と大きな差はなく、定員稼働率も類似施設平均値を超える状況にあり、他会計からの繰入も基本的に行っていない。平成27年度のみ他会計補助金比率が計上され、EBITDAが平均値を大きく下回っているのは、落雷による機器損傷による保険金収入があったことによる。指定管理制度(利用料金制)により効率的な運営を行っている。

2. 資産等の状況について
 運営は指定管理制度で、資産は大阪府所有であるため、資産維持のための経費は比較的小額で済んでいる。

3. 利用の状況について
 村に存在する類似施設に限られ、立地条件などが異なることから互いに競合施設とは言いがたい部分があるが、宿泊者数としては、平均を上回り、安定的な経営状況である。

全体総括
 府有施設を借り受けての指定管理制度による運営、山上に競合施設がないこと、さらに観光関連施設(金剛山ロープウェイ)が近接するという状況で、経営結果の数値だけにとらわれることなく、金剛山ロープウェイも合わせて、総合的に将来的な運営方針を検討する必要がある。また、平成32年度を目途に将来にわたって安定的に事業を継続していくための中長期的な経営の基本計画である「経営戦略」の策定に取り組む。